

いきいきと働きやすい職場へチェンジ!

男女共同参画社会づくり宣言事業所



募集中!

静岡県では、平成19年4月から企業などが、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進等に積極的に取り組むことを宣言する「男女共同参画社会づくり宣言推進事業」をスタートさせました。平成22年2月末現在、県内で500、掛川市では16の事業所・団体が宣言しています。

宣言は、男女共同参画社会づくりに関するもので、現状から一歩でも前進する取組内容であればOK。宣言を行うと、登録証の交付や研修会などへの講師派遣が受けられるほか、県のホームページに名称や取組内容が紹介されます。多くの事業所・団体のみなさんの宣言をお待ちしています！

■宣言に関するお問合せ

静岡県男女共同参画室（TEL 054-221-3363）
または県ホームページまで。

静岡県 宣言

検索

- エルソルプロダクツ 株式会社
- 大須賀町商工会
- オスマム・メルコ 株式会社
- 株式会社 キタラ
- 株式会社 グレイブヤードカケガワ
- 株式会社 資生堂 掛川工場
- JAM静岡
- 株式会社 榛葉鉄工所
- 大東町商工会
- 株式会社 つま恋
- トリンプ・インターナショナル・ジャパン 株式会社
トリンプ静岡センター
- 株式会社 フクテック
- ホテル たいほうイン掛川
- ブリヂストンエラステック 株式会社
- 三笠運輸 株式会社
- ミクロン電気 株式会社 静岡工場

平成22年2月1日 現在

職場での
明るく光る 母の顔
掛川西中卒 村井亜寿紗

育休で
パパがママに 変身だ
掛川東中卒 中川 吏

父さんは
近所の八百屋の 常連さん
掛川西中卒 佐藤 元洋

妹の 輝く夢は
パパの パイロット
掛川西中卒 村田 将平

父と母
いつも一緒に 台所
掛川西中卒 松井未夜子

中学生
男女共同参画川柳
昨年度、中学生を対象に募集した男女共同参画川柳の中から推進委員が選んだ優秀作品をご紹介します。
引き続き、川柳のご投稿をお待ちしています。
（敬称略）

「掛川市女性相談室」 毎週 火曜日

出産・育児・離婚・人間関係や仕事、DV、虐待、健康、こころの問題など生き方にかかわる悩みや困難の解決をお手伝いします。まずは女性カウンセラーがあなたの話を聞きします。ひとりで抱え込まないで、一緒に解決の糸口を探しましょう。

	相談日	電話番号
面接相談 (要予約)	毎週火曜日 13:00~16:00	0537-21-1129 (予約専用)
電話相談	毎週火曜日 10:00~12:00	0537-21-1119 (電話相談直通)

※祝日、年末年始はお休みになります。

- 面接相談はお一人様60分程度
- 相談は無料です。安心してご利用ください。
- 相談内容の秘密は厳守いたします。

発行日●平成22年3月15日 編集●掛川市男女共同参画推進委員会

発行●掛川市地域振興課 男女共同参画係／〒436-8650 掛川市長谷1-1-1 電話21-1129/FAX21-1164

掛川市地域振興課メールアドレス tiiki@city.kakegawa.shizuoka.jp

この情報誌は資源リサイクル推進のため、再生紙を利用しています。

掛川市男女共同参画情報誌

「かけはし」には
男性と女性、さらには人と人、
行政・家庭・職場・学校・地域などを
互いにつなぎ合う“かけはし（架け橋）”
になれば…との想いが込められています。

かけはし

やさしく たのしく 共同参画



パパとつくるウチごはん



目からウロコの整理収納術



男女共同参画フォーラム



フォーラム展示コーナー



えほんdeあそぼ ~パパの絵本プロジェクト~



今年度も男女共同参画をテーマにたくさんの講座やイベントが開催されました。
パパ＆じいじとクッキング。楽しく、分かりやすい男女共同参画講談。パパによる絵本読み聞かせ。目からウロコの整理収納術など。

性別に関わりなく、自分の個性と能力を十分に発揮できること。男女共同参画とは、まさにそのことです。あなたも自分でできることから始めてみませんか。

みんなに届け!

参画の風

1/30 男女共同参画フォーラム

男女共同参画フォーラムが德育保健センターで開催され、約180人が参加しました。第1部は、山城奈奈子さんの演奏によるオカリナミニコンサートが開かれ、オカリナの澄んだ音色に心癒されるひとときとなりました。

第2部は、「女と男 すてきな関係」をテーマに講談師の宝井琴桜さんによる講演＆講談が行われました。張扇の音に合わせて「性別にこだわりすぎず、しなやかに、ゆるやかに個性を認め合う。それが、男女共同参画社会」と分かりやすく、楽しくお話しされ、会場も大きな笑いに包まれました。

「身近なお話で楽しく聞くことができました」「男女共同参画の意味がしっかりわかりました」など終了後にはたくさんの感想が寄せられました。



展示コーナー



宝井琴桜さん



山城奈奈子さん

男女共同参画アンケート

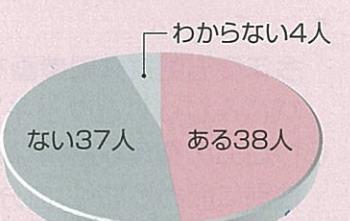
質問1

「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思いますか？（回答82人）



質問2

男女共同参画情報誌「かけはし」を読んだことがありますか？（回答79人）



フォーラムの会場で、男女共同参画推進委員が参加者にアンケートを行いました。「男は仕事、女は家庭」という考え方をどう思うか？」には82人中66人が反対と回答。また、「この情報誌を読んだことがあるか？」の質問には「ある」が「ない」をわずかに上回りました。もっとたくさんの方々にこの「かけはし」を読んでいただけるよう、これからも頑張ります。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

私たちの活動を紹介します！

～男女共同参画推進委員会～

私たち推進委員は、みなさんに男女共同参画をより分かりやすく、身近に感じてもらえるよう、さまざまな推進活動を行っています。今年度の主な

活動としては、この情報誌「かけはし」の取材や編集作業、男女共同参画の視点を取り入れた啓発講座の企画・実施などです。また、市や県で開催される男女共同参画講座などにも積極的に参加し、学びながら推進活動に活動しています。ここでは、今年度の企画講座と活動を紹介します。



11/8 パパとつくるウチごはん

大東保健センターを会場に「パパとつくるウチごはん」を開催し、当日はパパ＆じいじと小学生の子どもたち13組が参加しました。

講師の服部誇知さんも小学生の息子さんと一緒に親子で指導していただきました。講座では、パパ＆じいじはさすがに手際よく、子どもたちも手開きしたイワシを前に、満足そうな表情でした。食後に、紙芝居の「あきらちゃん」を推進委員がやりました。子どもたちの先入観のない考え方で驚かされ、「楽しかった」「またこういう企画があったら参加したい」という感想をいただき、私たち推進委員も本当に嬉しい気持ちでいっぱいになりました。



2/16 目からウロコの整理収納術

德育保健センターで「目からウロコの整理収納術」を開催し、定員を大幅に上回る約70人が参加しました。講師の中田香苗さんからは、「まず、どんな暮らしをしたいのかイメージし、目標を決める」とお話をあり、参加者はそれぞれ自分の理想の暮らしをイメージした後、現状や問題点をグループになって話し合いました。その後は、スライドを見ながら「分ける・おさめる・維持管理」の方法について学びました。「家族一人ひとりが違うことを認識して、家庭ごとルールを決める」と整理収納は思いやりとバランス！」と中田さん。参加者からは「小さい所から少しずつきれいにしたい」「整理収納だけでなく、物事の考え方方が変わった」などたくさんの感想をいただきました。家の中がきれいになると運気もアップするそうです。まずは、無理のない範囲で自分のところから実践することがポイントですね。



11/19 市長との懇談会

この懇談会は、私たち推進委員にとって大変有意義な会となりました。市長の考える男女共同参画を推進して、市民一人ひとりの意識改革を促すために、今から何をしていいのかという議論ができました。地域に女性の役員を増やすためには？男性の協力を得ながら、参画社会をどのようにスピーディーに広めていくのか？など次に展開する事業内容について考える機会となりました。



12/11 学びと交流～富士市視察研修～

男女共同参画の先進的な取り組みを学ぼうと、推進委員が富士市を視察しました。富士市では、地区推進員が地区ごとに特徴を出し、いろいろなイベントを積極的に展開しています。小学生を対象に、男女共同参画の書初めを募集したり、講座やコンサートも参画にちなんだものを開催するなど、地域を巻き込んだ普及活動は大変参考になりました。富士市にはアイデアマン・アイデアウーマンがたくさん！掛川でもこれらをヒントに推進活動に取り組みたいと思います。

